

令和6年度9月補正予算 主 な 事 業 概 要

健康医療福祉部

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
【健康福祉政策課】		
災害救助対策費	△9,631 (45,171)	1 令和6年能登半島地震被災者支援事業 △9,631 (1) DWA T (災害派遣福祉チーム) の派遣 △9,631 令和6年能登半島地震の被災地にDWA T (災害派遣福祉チーム) を派遣し、避難所の災害時要配慮者に対して福祉支援を行う。 12,626 → 2,995 実績が見込みを下回ったことによる減額
○ △9,631		
【医療政策課】		
地域保健推進費	△5,634 (11,846)	1 地域保健研修費 △5,634 (1) 令和6年能登半島地震対応業務 △5,634 令和6年能登半島地震の被災地に保健師等チームを派遣し、避難所における住民の健康支援・衛生管理業務の支援を行う。 8,167 → 2,533 実績が見込みを下回ったことによる減額
○ △5,634		

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
【健康危機管理課】		
感染症対策費	△7,940 (329,925) ⊖ △7,940	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、予防対策、医療機関の整備、感染症の情報収集および周知、感染症発生時の対応など、感染症対策を総合的に推進する。 1 感染症予防対策事業 △7,940 (1) 新型コロナウイルスワクチン副反応相談体制構築事業 △7,940 新型コロナウイルスワクチンの接種後に発症する副反応や症状が長引く副反応等、市町で対応が困難な問合せや相談に対応する体制を設ける。 12,520 → 4,580 入札執行残に伴う減額
医療機関等整備費	△16,900 (523,913) ⊖ △16,900	1 令和6年能登半島地震対応事業 △16,900 (1) D M A T派遣費用 △16,900 令和6年能登半島地震の被災地にD M A T（災害派遣医療チーム）を派遣し、医療の提供や患者搬送の調整等の支援を行う。 40,331 → 23,431 実績が見込みを下回ったことによる減額

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
【障害福祉課】 精神保健福祉対策費	△3,246 (296,266) ⊖ △3,246	1 こころのケアチーム派遣事業 △3,246 令和6年能登半島地震の被災地にＤＰＡＴ（災害派遣精神医療チーム）を派遣し、精神医療の提供や精神保健活動の支援を行う。 3,246 → 0 実績が見込みを下回ったことによる減額
【薬務課】 薬事衛生推進費	165,119 (22,220) 国 110,079 ⊖ 55,040	1 電子処方箋の活用・普及の促進事業 165,119 電子処方箋活用の推進にあたり、社会保険診療報酬支払基金が実施する医療情報化支援基金（ＩＣＴ基金）補助金を活用し、電子処方箋管理サービスを導入した医療機関・薬局に対し、県が上乗せして支援することにより、電子処方箋の更なる活用・普及の促進を図る。 0 → 165,119 〔 医療機関 489施設 薬局 600施設 〕